

公立高校改革先導拠点の決定と今後の高校改革の方向性



公立高校改革先導拠点の決定と今後の高校改革の方向性

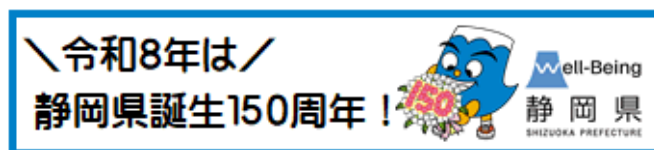
1 公立高校改革先導拠点の決定

- ・本県では、3月末に文部科学省の「高等学校教育改革促進事業」に申請し、5月15日に採択結果の連絡があり、申請した4校全てが採択されました。

国のグランドデザインが示す類型	改革先導拠点	上限額
専門高校の機能強化・高度化	浜松工業高等学校	9.0億円
	焼津水産高等学校	15.9億円
普通科改革を通じた高校の特色化・魅力化	沼津東高等学校	14.9億円
地理的アクセス・多様な学びの確保	静岡中央高等学校	22.2億円

2 今後の高校改革の方向性

- ・本県では、令和7年12月に、2040年を見据えた公立高校の未来像について、その方向性を4点にまとめました。
 - (1) グローバル・グローバルリーダー育成
 - (2) 実学系教育の充実
 - (3) 多様なニーズへの対応とエンパワーメント
 - (4) 教育空白域の回避
- ・今後、改革先導拠点4校を中心に、大学や産業界と連携し、具体的な取組を進めていきます。
- ・5月14日に、総合教育会議を開催し、「高等学校教育改革実行計画」を策定するための委員会の設置について協議しました。
- ・この委員会で大学や産業界と連携し、具体的な高校教育改革の指針となる計画を本年度中に策定します。



担当 : 教育委員会 高校教育課

連絡先 : 学校支援班・学校づくり推進班・指導第1班・指導第2班 TEL 054-221-3111